

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

尾鷲市・北牟婁郡選挙区

(第 1 頁)

三重県選挙管理委員会

常に「人」を中心に。

次世代につなぐ、県民の思いに寄り添う活動を今後も取り組みます。



その1

命を守る

災害に備え、災害を生き抜き、早期に復旧復興につなげる取り組みを行います。30~50歳代の防災意識の向上、避難するための体力づくりに取り組みます。

その2

地場産業を支える

産業と雇用を守り、持続可能な地域づくりを目指します。農業では獣害対策、漁業では資源管理、林業では木を使う文化等に取り組みます。

その3

地域を元気に

東紀州地域のさらなる活性化に取り組みます。熊野古道15周年や次世代を担う若者のネットワークづくりに取り組みます。

津
まもる
(44歳)

私は紀北町・尾鷲市の海の幸・川の幸・森林の幸の保全に総力を挙げ 子々孫々の至宝である子供たちを護り且つ将来を切り開く！

1. 南海トラフプレート破壊の時期と大きさは沿岸部堆積物の調査でほぼ判明するので、私は自費でもってこの調査を行います。
 2. 迫る南海トラフプレート破壊、2011年3月の三陸沖プレート破壊の教訓を生かす施策を実行する。
 - ①(岩手県普代村に学び) 15m~20mの堤防を作り且つ消波ブロックを備える
 - ②越流しても壊れない堤防を作り高台移転を地域の実情を検証して県議会に発議する。
 - ③プレート破壊から銚子川河口沖 100mまで 11分で到達本震の後4分で20mの高台に逃げることが求められる。
 3. 子育て支援に全力投球する！
 - ①幼稚園教育の3年制とあわせて預かり保育を実行させる(7時30分~19時)。
 - ②小規模校の存続を図る。
 - ③奨学金制度の充実を目指す。学問や芸術を目指す子供たちの要求に全面的に応える。
 - ④子供たちがピアノ音楽を研鑽する場を自費で作り、指導者も呼ぶ。
 4. 尾鷲総合病院が地域の住民の信頼を確立する病院になるため(医療過誤の撲滅・個人の治療経歴の守秘義務の徹底・パーソナルな治療)指導し、その上に立って支援を行う(財政支援も含む)。
5. 農林水産業の再構築を図り一大発展の展望を切り開く
 - ①林業について…森林環境創造事業を駆使し放棄林をなくする。間伐に大規模な補助金を創出し、都会から若者を呼び込み定住人口の増加を図る。
 - ②農業について…耕作放棄田をなくし、頭首工の復活を図り良質のお米を作る。専門家を招いて果樹園の展開を図る。
 - ③漁業について…漁業資源の保全に総力を挙げていく。
 6. 日本最後の原生林大台ヶ原を源流とする水(伏流水は魚群を作り・表流水は魚群を育てる)を大切にし環境資源を守り抜く
 - ①クチスボダムの浚渫工事を行いきれいな水を海山と尾鷲に流す。
 - ②鮎が遡上する銚子川とする。赤羽川の鮎の保全に総力を挙げる。
 - ③豊かな紀伊長島・海山・尾鷲の漁業資源を守るために県議会で県外からの建設残土・再生土の禁止の条例を発議する。
 - ④28項目の水質検査を行い漁業資源(川の幸・海の幸)を守りぬく。
 7. 建設残土・再生土を通った水は土に浸透し且つ海や川に流れ泥が磯の魚貝類に与える悪影響を生物資源学者を呼んで自費で行って調査を行う。



奥村
たけお
おくむら

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの 未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成31年4月7日執行

三重県議会議員選挙公報

尾鷲市・北牟婁郡選挙区

(第 2 頁)

三重県選挙管理委員会

石川みきの主張

◆ 子供の声のする未来

- ① 議員定数削減 ⇒ 減らした予算を子供の少額教育充実に！
- ② 残土条例制定 ⇒ 子供の未来のため、環境保全は県全体の問題！
- ③ 元気な農林水産業なくして尾鷲・紀北の魅力増・人口増なし！ ⇒ 1次産業の振興を核に、雇用の創出、若手

尾鷲・紀北に
女性の力を!!



担い手確保、移住者の定住支援、それらを
セットで県から後押し！

◆ 高齢者の今を守るまちづくり

- ① 移動の自由の確保！
- ② 津波避難路のバリアフリー化！
- ③ 高齢者の働く場、生きがいの場を創出！

『人手不足』と『しごと不足』

尾鷲・紀北が抱える大きな課題に強みを発揮します！

人づくりとしごとの両面として25年！

[プロフィール]

昭和43年 紀北町生（50歳）

【学歴】・紀北町立東小学校卒・高田学苑6年コース卒・神戸大学法学部卒・大阪大学大学院法学研究科中退

【職歴】・紀北町船津にて学習塾経営・東進衛星予備校・リクルートグループ・ハローワーク京都七条・同志社大学就職部・人材育成・組織開発コンサルタント【資格】国家資格キャリアコンサルタント

石川
みき
いし
かわ

地域を愛し、地域と共に。

次世代を見据え、三重県南部を新しいステージへ。



1 地域を未来に継ぐ子育て世代、若者定住支援

2 大規模自然災害から命を守る防災・減災対策

3 家族の暮らしを支える産業の発展・雇用の確保

4 覚悟を持って行う土砂問題と環境対策

プロフィール

早稲田大学社会科学部 卒
昭和60年～平成23年：ふらごこ保育園園長
昭和62年～平成11年：紀伊長島町議会議員
平成6年：紀伊長島町議会議長
平成23年～現：三重県議会議員

新しい時代へ向けて
覚悟の4年。

東
ひがし
ゆたか
自民党公認

三重県知事・三重県議会議員選挙

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

※投票時間は投票区によって異なる場合があります。

【期日前投票】4月6日(土)まで

※期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。

「このまちの 未来を想う この一票」

この選挙公報は、三重県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.mie.lg.jp/SENKAN/HP/>

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)